

令和 6 年 度

和光市下水道事業会計決算審査意見書

和 光 市 監 査 委 員

和 監 第 3 6 号

令和7年8月12日

和光市長 柴崎 光子 様

和光市監査委員 山 田 史 明

同 内 山 恵 子

令和6年度和光市下水道事業決算の審査意見について

令和7年7月3日付け和総務第106号で和光市長から依頼のあった標記の件について、地方公営企業法第30条第2項の規定により、令和6年度和光市下水道事業決算並びに証書類、事業報告書及びその他政令で定める書類について審査した結果、次のとおり意見を付します。

目 次

1	審 査 の 概 要	1
(1)	審 査 の 期 間	1
(2)	審 査 の 場 所	1
(3)	審 査 の 手 続	1
2	審 査 の 結 果	1
(1)	決 算 諸 表	1
(2)	予 算 の 執 行 状 況	1
ア	業 務 の 予 定 量 に 対 す る 決 算	1
イ	収 益 的 収 入 及 び 支 出	1
ウ	資 本 的 収 入 及 び 支 出	2
エ	経 営 成 績	2
(ア)	事 業 収 益 及 び 費 用 の 状 況	2
(イ)	費 用 の 性 質 別 比 較	4
(ウ)	業 務 の 概 要	4
(エ)	労 働 生 産 性	4
(オ)	経 営 の 効 率 性	5
(カ)	施 設 の 効 率 性	5
(3)	令 和 6 年 度 市 債 借 入 状 況	5
3	む す び	6

別 表

(1)	比 較 損 益 計 算 書	8
(2)	比 較 貸 借 対 照 表	10

注 記

- (1) 比率(%)は、表示単位未満を四捨五入した。
- (2) 別表の構成比率は、四捨五入して算出しているため、合計に一致しない場合がある。
- (3) 「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。
- (4) 「－」は、該当数値のないものである。

令和6年度 和光市下水道事業会計決算審査意見書

1 審査の概要

(1) 審査の期間

令和7年7月3日から令和7年7月28日まで

(2) 審査の場所

監査室

(3) 審査の手続

決算審査に当たっては、審査に付された決算書類が、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成されているかを確認するとともに、下水道事業の経営成績及び財政状況を適正に表示しているかどうかを検証するため、会計諸帳簿、証拠書類との照合等のほか、関係職員からの説明の聴取と必要書類の提出を求め、審査を実施した。

また、本事業の経営内容を把握するため、帳簿書類に記載の数値、指標等に関する分析を行い、経済性の発揮及び公共性の確保を主眼として考察した。

2 審査の結果

(1) 決算諸表

審査に付された決算諸表は、いずれも法令に基づいて作成され、その会計処理及び手続は、法令、会計規程及び企業会計原則等に準拠して執行されており、決算計数は、会計諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、適正に算定されていた。よって、決算諸表は、事業の経営成績及び財政状況を適正に表示しているものと認められた。

(2) 予算の執行状況

ア 業務の予定量に対する決算

下水道事業の活動基本目標である業務の予定量に対する決算の状況は、次のとおりである。

区 分		予定量	決 算	比較増減
1	水洗化世帯数（世帯）	42,268	42,912	644
2	年間処理水量（m ³ ）	8,952,000	9,210,558	258,558
3	一日平均処理水量（m ³ ）	24,526	25,234	708

4	主要な建設改良費（円）	予算現額			決算額	予算残額
		予定額	通次繰越額	計		
	新倉小下マンホールポンプ更新工事	3,630,000	-	3,630,000	3,190,000	440,000
	牛房通りマンホールポンプ制御盤更新工事	5,940,000	-	5,940,000	4,994,000	946,000

イ 収益的収入及び支出

収益的収支の予算に対する決算の状況は次のとおりである。（単位：円）

区 分		予算現額	決算額	予算額との増減	
収 入	下水道事業収益	1, 220, 399, 000	1, 209, 786, 987	△ 10, 612, 013	
	営業収益	1, 004, 739, 000	993, 597, 679	△ 11, 141, 321	
	営業外収益	215, 645, 000	216, 009, 808	364, 808	
	特別利益	15, 000	179, 500	164, 500	
区 分		予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
支 出	下水道事業費用	1, 213, 519, 000	1, 155, 137, 073	0	58, 381, 927
	営業費用	1, 131, 136, 000	1, 080, 447, 835	0	50, 688, 165
	営業外費用	77, 083, 000	74, 666, 713	0	2, 416, 287
	特別損失	300, 000	22, 525	0	277, 475
	予備費	5, 000, 000	0	0	5, 000, 000

ウ 資本的収入及び支出

資本的収支の予算に対する決算の状況は、次のとおりである。（単位：円）

区 分		予算現額	決算額	予算額との増減	
収 入	資本的収入	102,101,000	44,923,500	△ 57,177,500	
	企業債	69,500,000	36,900,000	△ 32,600,000	
	他会計補助金	7,655,000	7,281,000	△ 374,000	
	負担金	24,826,000	742,500	△ 24,083,500	
	貸付金償還金	120,000	0	△ 120,000	
区 分		予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
支 出	資本的支出	387,941,000	343,756,723	0	44,184,277
	建設改良費	108,629,000	71,273,657	0	37,355,343
	企業債償還金	274,012,000	272,483,066	0	1,528,934
	貸付金	300,000	0	0	300,000
	予備費	5,000,000	0	0	5,000,000

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額298,833,223円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,675,731円並びに過年度分損益勘定留保資金295,157,492円で補てんしました。

エ 経営成績

(ア) 事業収益及び費用の状況

事業収益の3箇年度の状況は、次のとおりである。

(収益)

(単位：円、%)

項目 \ 年度	令和6年度			令和5年度	令和4年度
	金額	前年度比較増減	前年度比	金額	金額
営業収益	931,812,425	25,016,513	102.8	906,795,912	873,072,430
下水道使用料	619,134,425	16,092,343	102.7	603,042,082	604,590,530
他会計負担金	312,363,000	12,487,000	104.2	299,876,000	268,051,000
その他営業収益	315,000	△ 3,562,830	8.1	3,877,830	430,900
営業外収益	216,009,808	9,739,553	104.7	206,270,255	209,800,929
受取利息及び配当金	414,083	407,862	6,656.2	6,221	4,908
他会計補助金	34,522,000	△ 421,000	98.8	34,943,000	38,281,000
国庫補助金	9,000,000	9,000,000	—	0	0
長期前受金戻入	168,012,948	844,359	100.5	167,168,589	167,404,568
雑収益	4,060,777	△ 91,668	97.8	4,152,445	4,110,453
特別利益	163,256	154,861	1,944.7	8,395	6,265
過年度損益修正益	163,256	154,861	1,944.7	8,395	6,265
事業収益	1,147,985,489	34,910,927	103.1	1,113,074,562	1,082,879,624

下水道使用料の収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

現年度分	調定済額	収納済額	未収額	収納率
令和6年度	680,919,679	668,548,297	12,371,382	98.2
令和5年度	663,246,841	650,691,918	12,554,923	98.1
令和4年度	665,049,575	650,851,443	14,198,132	97.9

(単位：円、%)

過年度分	調定済額	収納済額	未収額	収納率	不納欠損額
令和6年度	15,302,489	12,062,164	3,240,325	78.8	658,712
令和5年度	16,652,590	13,403,287	3,249,303	80.5	723,061
令和4年度	19,510,857	16,317,895	3,192,962	83.6	673,363

収納済額は、680,610,461円（現年度分668,548,297円、過年度分12,062,164円）で、前年度と比較して、現年度分が17,856,379円の増加、過年度分が1,341,123円の減少となっている。

未収額は、15,611,707円（現年度分12,371,382円、過年度分3,240,325円）で、前年度と比較して、現年度分が183,541円の減少、過年度分が8,978円の減少となっている。

収納率は、現年度分が0.1ポイントの増加、過年度分が1.7ポイントの減少となっている。

不納欠損額は、658,712円で、前年度と比較して64,349円の減少となっている。

事業費の状況は、次のとおりである。

(費用)

(単位：円、%)

項目 \ 年度	令和6年度			令和5年度	令和4年度
	金額	前年度比較増減	前年度比	金額	金額
営業費用	1,033,027,180	87,437,299	109.2	945,589,881	903,636,204
管渠費（雨水）	62,191,733	7,691,680	114.1	54,500,053	34,791,411
管渠費（汚水）	107,828,918	26,906,679	133.3	80,922,239	74,551,554
総係費	368,755,251	51,835,462	116.4	316,919,789	310,493,231
減価償却費	493,486,631	1,486,232	100.3	492,000,399	483,653,830
資産減耗費	764,647	△ 482,754	61.3	1,247,401	146,178
営業外費用	63,929,893	△ 3,741,632	94.5	67,671,525	67,131,260
支払利息及び企業債取扱費	31,359,565	△ 5,395,548	85.3	36,755,113	38,895,161
雑支出	32,570,328	1,653,916	105.3	30,916,412	28,236,099
特別損失	20,485	△ 10,717	65.7	31,202	43,559
過年度損益修正損	20,485	△ 10,717	65.7	31,202	43,559
その他特別損失	0	0	-	0	0
事業費	1,096,977,558	83,684,950	108.3	1,013,292,608	970,811,023

(収益－費用)

純利益	51,007,931	△ 48,774,023	51.1	99,781,954	112,068,601
-----	------------	--------------	------	------------	-------------

(イ) 費用の性質別比較

性質別費用の3箇年度の状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

項目 \ 年度	令和6年度			令和5年度	令和4年度
	金額	前年度比較増減	前年度比	金額	金額
人件費	61,957,882	10,740,320	121.0	51,217,562	36,688,643
企業債利息	31,359,565	△ 5,395,548	85.3	36,755,113	38,895,161
減価償却費	493,486,631	1,486,232	100.3	492,000,399	483,653,830
修繕費	47,667,109	17,047,383	155.7	30,619,726	34,347,318
資産減耗費	764,647	△ 482,754	61.3	1,247,401	146,178
材料費	2,866,060	261,060	110.0	2,605,000	2,360,000
委託料	141,262,871	42,979,725	143.7	98,283,146	82,990,015
その他	317,612,793	17,048,532	105.7	300,564,261	291,729,878
計	1,096,977,558	83,684,950	108.3	1,013,292,608	970,811,023

(ウ) 業務の概要

業務実績の3箇年度の状況は、次のとおりである。

項目 \ 年度	令和6年度		令和5年度	令和4年度	備考
		前年度比較増減			
行政区域内人口（人）	84,677	299	84,378	83,599	
供用開始区域内人口（人）	82,311	219	82,092	81,279	
供用開始区域内世帯（世帯）	43,245	586	42,659	41,693	
供用開始区域水洗化人口（人）	81,754	329	81,425	80,614	
供用開始区域水洗化世帯（世帯）	42,912	683	42,229	41,288	
普及率（%） ※前年度比較増減の単位はpt	97.21	△ 0.08	97.29	97.22	$\frac{\text{区域内人口}}{\text{行政区域内人口}}$
水洗化率（%） ※前年度比較増減の単位はpt	99.32	0.13	99.19	99.18	$\frac{\text{水洗化人口}}{\text{区域内人口}}$
汚水処理量 (m^3)	年間	9,210,558	472,433	8,738,125	8,639,088
	月平均	767,547	39,370	728,177	719,924
	一日平均	25,234	1,359	23,875	23,669
有収水量 (m^3)	年間	8,779,082	144,562	8,634,520	8,658,639
	月平均	731,590	12,047	719,543	721,553
	一日平均	24,052	460	23,592	23,722
有収率（%）	95.3	△ 3.5	98.8	100.2	

(エ) 労働生産性

損益勘定支弁職員8人の1人当たりの営業収益は、77,431,178円となり、前年度と比較して9,271,667円減少している。

なお、営業収益は、他会計負担金を含まない数値である。

(オ) 経営の効率性

	令和6年度	令和5年度	令和4年度	類型団体平均※	全国平均※
使用料単価 (円/㎡)	70.52	69.84	69.83	126.60	136.36
汚水処理原価 (円/㎡)	76.25	70.72	69.31	127.78	136.95
経費回収率 (%)	92.5	98.8	100.8	99.1	99.6

※ 類型団体平均及び全国平均は、令和5年度の数値

(カ) 施設の効率性

	令和6年度	令和5年度	令和4年度	類型団体平均※	全国平均※
有収率 (%)	95.32	98.81	100.23	83.3	80.8
水洗化率 (%)	99.32	99.19	99.18	97.0	95.9

※ 類型団体平均及び全国平均は、令和5年度の数値

(3) 令和6年度市債借入状況

(単位：千円)

事業名 [事業債区分]	借入額	借入先	利率	借入日	償還年数 (据置)	償還方法
公共下水道事業 [公共下水道事業債]	5,300	地方公共団体 金融機構	1.900%	R7.3.27	25年	元利均等
公共下水道事業 (流域下水道分) [公共下水道事業債]	31,600	地方公共団体 金融機構	1.900%	R7.3.27	25年	元利均等

3 むすび

令和6年度の決算審査の結果は以上のとおりであるが、結びに審査執行における意見を次のとおり申し述べる。

令和6年度の下水道事業会計業務は、水洗化人口が、前年度から329人増の81,754人、世帯数では、前年度から683戸増の42,912戸となり、水洗化率は前年度から0.13ポイント上昇して99.32%となっている。また、年間処理水量は、前年度から472,433 m³、5.41%増の9,210,558 m³、有収水量は、前年度から144,562 m³、1.67%増の8,779,082 m³となっている。

収益的収支については、収入総額は1,209,786,987円で、前年度から3.11%、36,506,828円の増収となった。これは、収益的収入のうち、下水道使用料が17,672,838円増加したことなどが主な要因となっている。収益的収入の主な内訳は、下水道使用料が680,919,679円、他会計負担金が312,363,000円、長期前受金戻入が168,012,948円となっている。

一方、支出総額は1,155,137,073円で前年度から8.04%、85,972,030円の増加となった。これは、営業費用において総係費が56,343,775円、管渠費（汚水）が29,602,802円増加したことなどが要因となっている。

この結果、収益的収支では、収入、支出双方とも前年度比で増加し、54,649,914円の歳入超過となっており、黒字幅を維持している。但し、令和6年度においては、一般会計からの繰入額が増加しており、今後は、より独立採算性の高い財政構造を目指していく必要がある。

次に、資本的収支については、収入総額は44,923,500円で、前年度から37.3%減、26,722,720円の減収となっている。これは、負担金が16,274,720円減少したことが主な要因となっている。

一方、支出総額は343,756,723円で、前年度から15.04%減、60,842,250円の減少となっている。内訳は、建設改良費が71,273,657円、企業債償還金が272,483,066円となっている。

なお、資本的収支の差引不足額298,833,223円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,675,731円、過年度分損益勘定留保資金295,157,492円で補填している。

今後の下水道事業の経営見通しについては、普及率が97.21%と高水準に達していることや、節水意識や機器の節水機能の向上により、下水道使用料収入の大幅な増加は今後見込まれない中で、下水道管渠等耐震化や老朽管の更生工事など維持管理費用の増加が避けられない状況に加え、荒川右岸流域下水道事業維持管理負担金の単価改定やエネルギー価格高騰といった経営を困難にする外的要因が見通し難い状況も続いており、今後、厳しい

企業経営を強いられるものと考えられる。

このような状況を十分踏まえ、和光市下水道事業経営戦略に基づき、安定的な経営に向け、より信頼性の高い下水道システムの構築や質の高いサービスを提供していくことを目標にするとともに、ストックマネジメント手法を踏まえた経営戦略の見直しを求めるところである。

最後に、今後においては、汚水処理の独立採算へ向けて透明性の高い財務処理に努めるとともに、財政負担の平準化も念頭に置き、計画的な企業経営のもと、事業実施に当たっては、経済性、効率性、有効性の確保に努められ、さらなる市民サービスの向上が図られるよう望むものである。

別表（１）

比 較 損 益

借 方									
年 度 科 目		令和 6 年度			令和 5 年度			令和 4 年度	
		金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比
費 用 の 部	営業費用	1, 033, 027, 180	94. 2	109. 2	945, 589, 881	93. 3	104. 6	903, 636, 204	93. 1
	管渠費（雨水）	62, 191, 733	5. 7	114. 1	54, 500, 053	5. 4	156. 6	34, 791, 411	3. 6
	管渠費（污水）	107, 828, 918	9. 8	133. 3	80, 922, 239	8. 0	108. 5	74, 551, 554	7. 7
	総係費	368, 755, 251	33. 6	116. 4	316, 919, 789	31. 3	102. 1	310, 493, 231	32. 0
	減価償却費	493, 486, 631	45. 0	100. 3	492, 000, 399	48. 6	101. 7	483, 653, 830	49. 8
	資産減耗費	764, 647	0. 1	61. 3	1, 247, 401	0. 1	853. 3	146, 178	0. 0
	営業外費用	63, 929, 893	5. 8	94. 5	67, 671, 525	6. 7	100. 8	67, 131, 260	6. 9
	支払利息及び企業債取扱費	31, 359, 565	2. 9	85. 3	36, 755, 113	3. 6	94. 5	38, 895, 161	4. 0
	雑支出	32, 570, 328	3. 0	105. 3	30, 916, 412	3. 1	109. 5	28, 236, 099	2. 9
	特別損失	20, 485	0. 0	65. 7	31, 202	0. 0	71. 6	43, 559	0. 0
		過年度損益修正損	20, 485	0. 0	65. 7	31, 202	0. 0	43, 559	0. 0
		その他特別損失	0	—	0	—	—	0	—
事 業 費		1, 096, 977, 558	100. 0	108. 3	1, 013, 292, 608	100. 0	104. 4	970, 811, 023	100. 0

純 利 益	令和 6 年度			令和 5 年度			令和 4 年度		
	金 額			金 額			金 額		
	51, 007, 931			99, 781, 954			112, 068, 601		

計 算 書

(単位：円、%)

貸 方									
年 度 科 目		令和 6 年度			令和 5 年度			令和 4 年度	
		金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比
収 益 の 部	営業収益	931,812,425	81.2	102.8	906,795,912	81.5	103.9	873,072,430	80.6
	下水道使用料	619,134,425	53.9	102.7	603,042,082	54.2	99.7	604,590,530	55.8
	他会計負担金	312,363,000	27.2	104.2	299,876,000	26.9	111.9	268,051,000	24.8
	その他営業収益	315,000	0.0	8.1	3,877,830	0.3	899.9	430,900	0.0
	営業外収益	216,009,808	18.8	104.7	206,270,255	18.5	98.3	209,800,929	19.4
	受取利息及び配当金	414,083	0.0	6656.2	6,221	0.0	126.8	4,908	0.0
	他会計補助金	34,522,000	3.0	98.8	34,943,000	3.1	91.3	38,281,000	3.5
	国庫補助金	9,000,000	0.8	皆増	0	—	—	0	—
	長期前受金戻入	168,012,948	14.6	100.5	167,168,589	15.0	99.9	167,404,568	15.5
	雑収益	4,060,777	0.4	97.8	4,152,445	0.4	101.0	4,110,453	0.4
	特別利益	163,256	0.0	1944.7	8,395	0.0	134.0	6,265	0.0
	過年度損益修正益	163,256	0.0	1944.7	8,395	0.0	134.0	6,265	0.0
事 業 収 益		1,147,985,489	100.0	103.1	1,113,074,562	100.0	102.8	1,082,879,624	100.0

別表（2）

比 較 貸 借

借 方										
年 度 科 目		令和 6 年度			令和 5 年度			令和 4 年度		
		金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	
資 産 の 部	固定資産		13,260,337,370	93.9	97.1	13,654,769,910	94.3	97.3	14,026,854,530	95.8
	有形固定資産		12,861,373,344	91.1	97.0	13,262,793,915	91.6	97.3	13,634,464,966	93.2
	土地		1,646,249,301	11.7	100.0	1,646,249,301	11.4	100.0	1,646,249,301	11.2
	建物		4,860,987	0.0	96.3	5,046,915	0.0	96.4	5,232,843	0.0
	構築物		11,112,202,737	78.7	96.4	11,530,228,687	79.6	96.8	11,908,335,349	81.4
	機械及び装置		86,928,792	0.6	117.0	74,280,174	0.5	109.9	67,566,324	0.5
	車両及び運搬具		17,299	0.0	100.0	17,299	0.0	100.0	17,299	0.0
	工具器具及び備品		645,228	0.0	87.5	737,539	0.0	88.9	829,850	0.0
	建設仮勘定		10,469,000	0.1	167.9	6,234,000	0.0	100.0	6,234,000	0.0
	無形固定資産		398,399,026	2.8	101.8	391,410,995	2.7	99.9	391,824,564	2.7
	施設利用権		398,399,026	2.8	101.8	391,410,995	2.7	99.9	391,824,564	2.7
	投資その他の資産		565,000	0.0	100.0	565,000	0.0	100.0	565,000	0.0
	出資金		565,000	0.0	100.0	565,000	0.0	100.0	565,000	0.0
	流動資産		862,407,576	6.1	104.6	824,705,513	5.7	135.2	610,009,216	4.2
	現金預金		795,023,780	5.6	105.1	756,227,341	5.2	155.7	485,751,662	3.3
	未収金		15,014,796	0.1	81.5	18,426,992	0.1	46.6	39,522,973	0.3
	前払金		0	—	—	0	—	皆減	3,000,000	0.0
	その他流動資産		52,369,000	0.4	104.6	50,051,180	0.3	61.2	81,734,581	0.6
資 産 合 計		14,122,744,946	100.0	97.5	14,479,475,423	100.0	98.9	14,636,863,746	100.0	

対 照 表

(単位：円、%)

貸 方										
年 度 科 目		令和 6 年度			令和 5 年度			令和 4 年度		
		金 額	構成比	対前年 度比	金 額	構成比	対前年 度比	金 額	構成比	
負 債 の 部	固定負債		1, 977, 722, 806	14. 0	90. 0	2, 198, 416, 805	15. 2	90. 7	2, 424, 499, 871	16. 6
		企業債	1, 977, 722, 806	14. 0	90. 0	2, 198, 416, 805	15. 2	90. 7	2, 424, 499, 871	16. 6
	流動負債		435, 505, 380	3. 1	88. 0	494, 781, 153	3. 4	119. 2	415, 026, 813	2. 8
		企業債	255, 701, 000	1. 8	94. 5	270, 590, 067	1. 9	87. 8	308, 230, 552	2. 1
		未払金	172, 183, 380	1. 2	79. 3	216, 998, 086	1. 5	218. 3	99, 396, 261	0. 7
		引当金	7, 621, 000	0. 1	106. 0	7, 193, 000	0. 0	97. 2	7, 400, 000	0. 1
	繰延収益		5, 222, 490, 707	37. 0	97. 6	5, 350, 259, 343	37. 0	98. 0	5, 461, 100, 894	37. 3
		長期前受金	5, 222, 490, 707	37. 0	97. 6	5, 350, 259, 343	37. 0	98. 0	5, 461, 100, 894	37. 3
	負 債 合 計		7, 635, 718, 893	54. 1	94. 9	8, 043, 457, 301	55. 6	96. 9	8, 300, 627, 578	56. 7

資 本 の 部	資本金		4, 960, 005, 282	35. 1	103. 5	4, 793, 267, 906	33. 1	100. 0	4, 793, 267, 906	32. 7
	剰余金		1, 527, 020, 771	10. 8	93. 0	1, 642, 750, 216	11. 3	106. 5	1, 542, 968, 262	10. 5
		資本剰余金	1, 448, 298, 454	10. 3	100. 0	1, 448, 298, 454	10. 0	100. 0	1, 448, 298, 454	9. 9
		利益剰余金	78, 722, 317	0. 6	40. 5	194, 451, 762	1. 3	205. 4	94, 669, 808	0. 6
	資 本 合 計		6, 487, 026, 053	45. 9	100. 8	6, 436, 018, 122	44. 4	101. 6	6, 336, 236, 168	43. 3

負債資本合計			14, 122, 744, 946	100. 0	97. 5	14, 479, 475, 423	100. 0	98. 9	14, 636, 863, 746	100. 0
--------	--	--	-------------------	--------	-------	-------------------	--------	-------	-------------------	--------